

岐阜県立恵那農業高等学校

学 校 長 伊藤 昭嘉

学校住所 岐阜県恵那市大井町2625番地の17 電話 0573-26-1251

- 1 会議名 恵那農業高等学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年6月15日(火) 書面開催
- 3 参加者 委 員 大宮 康一 様 岐阜大学地域協学センター准教授
白田 浩通 様 岐阜県立国際園芸アカデミー教授
岡庭 隆 様 保護司
小椋日南恵 様 えな「たべる」プロジェクトアドバイザー
熊崎 健一 様 恵那市立恵那西中学校長
西尾 浩余 様 恵那市立大井第二小学校長
加納 夕子 様 卒業生保護者
田口 綾乃 様 在校生保護者

学 校 側	伊藤 昭嘉 校長	大矢 英樹 教頭
	牧野 久智 事務長	水野 歩 教務主任
	安藤 正徳 進路指導部長	河島 隆浩 生徒指導部長
	波多野祥子 特別活動部長	野村 祐作 農場長

4 会議の概要(協議事項)

- 1) 学校運営協議会の設置運営について
- 2) 学校運営の方針について

- ・教育指導の重点及び学校経営計画に関する事項
- ・学習活動に関する事項

意見1: 貴校の地域課題を掘り起こし、行政、企業等と連携した課題研究等の取組は素晴らしいと感じている。今後とも地域と共に歩む、学校、人材育成を期待する。

意見2: 生徒自身が授業を評価し、それを先生方と共有し指導に活かす丁寧な取組が生徒の力を付け、学ぶ楽しさを味わうことにつながっていくと思う。

- ・進路指導に関する事項

意見1: 生徒達が次のステップに進むために、進路ガイダンスや職業説明会、各種事業等により協力をさせていただく。

意見2: 地元(東濃地区)に根ざした人材育成に積極的に取り組み、地区で唯一の農業高校としての役割を果たしていることに感服している。

- ・生徒指導に関する事項

意見1: コロナ禍において新しい生活様式に適合した生徒指導に御苦労されていると思う。引き続き生徒に寄り添う指導をお願いしたい。

意見2: 「生徒心得」中の服装規定(7)は、他の条項と比較し異質に感じた。

- ・「スクール・ポリシー」に関する事項

意見1: カリキュラムポリシーは、育てたい生徒像に向けてどのようなカリキュラムで、どのように指導し、どのように評価するかという順に記載するとよい。

意見2: 貴校の学校経営計画にある「③将来の農業のスペシャリストを目指す」点が大きな特色である。教育目標の具現に向け、そのことをカリキュラムポリシーの

ひとつに位置づけることで、教職員が何のために、どのように指導を行うとよいかのベクトルをそろえる構想になっている。

意見3：（GP）で農業の専門知識・技能を活かし地域や社会に貢献する人材像の記載が必要ではないか。（AP）では農業に関心がある生徒を入学させ、（CP）では、高度な（農業の）専門性を身に付けさせ、卒業後、高度な専門性を活かせる人材像の記載が大切になると思われる。

5 会議のまとめ

1) 学校運営協議会の設置運営について

・会議の設置運営について、理解をしていただき、書面にて委員の委嘱を行った。

2) 学校運営の方針について

第1回学校運営協議会において、全委員より今年度の教育指導の重点及び学校経営計画等の学校運営基本方針について承認が得られた。

会議をとおしていただいた各委員より種々の意見について今後の学校運営の参考としたい。特に今年度は、新型コロナウイルス感染症に関連して学校運営の厳しい状況に対して、励ましの意見をいただいた。